

## 職員による自己評価

A環境・体制面

大きな環境の変化はない。曜日によっては職員の人数が少ない事もあるが、特に問題は無い。

B児童への支援

保護者からの連絡帳や面談などで連携を取り、児童たちのニーズに合わせて取り組んでいる。

C関係機関との連携

現在も直接的な他事業所との交流は行っていない。学校や他の事業所等と連携を取り、情報の共有化に努め、支援を行っている。

時間が合わずに地域自立支援協議会や児童部会などにも参加出来ていないのが現状だが、情報収集も行っている。

D保護者への説明責任・信頼関係

現在もご家族からのご要望も無い点から、保護者会等の開催は行っていない。

送迎の際にお話を伺い対応している状態。加えて年間の面談を行う事で様々なご要望などを伺い各ご家庭ごとに適切に対応している。

E非常対応

緊急時のマニュアルに沿って、定期的に避難訓練を行い、適切取り組みを行っている。

## 保護者による評価

A環境・体制面

活動のスペースや職員配置などに対してどちらともいえないと記載されている方もいるが、特にご指摘は上がっていない。

B児童への支援

保護者のニーズに合わせた活動を行っており、週単位で内容を変更している事で固定化はされていない。

C事業所からの情報発信

送迎時や連絡帳以外ではブログでの発信のみではあるが、閲覧されている方も多く、その他はご要望も特には無い。個別で相談がある場合は電話での対応を行っている。

D非常対応

非常事態が起きた場合にデイから連絡が来るのか、保護者から連絡をするのかが分かっていない為、ラインなどで繋がってほしい。

と言ったご意見が寄せられている為事を踏まえて連絡時の対応も検討が必要。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

児童や保護者のニーズや課題に合った支援計画が出来ており、活動も固定化されない様に工夫しているといった点。

保護者会などでの保護者同士の連携は必要ないといった点。

## 【相違点】

災害時や怪我などのご家庭への連絡対応についての点。

